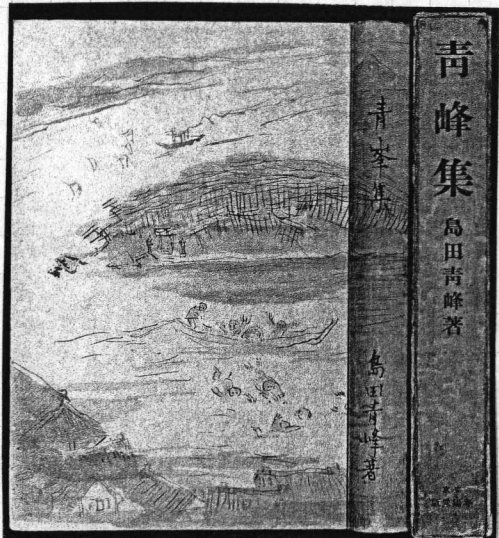


嶋田青峰 （青峰） 俳人。明治十五年二月八日三重縣生れ、昭和十九年五月二十一日没（八八二一九四）。本名賢平。姓島田とも署す。明治二十八年東京專門學校哲学科卒。四十一年國民新聞社入社、のち總藝部長。また高濱虛子の指導を句作を始め、大正十一年篠原温亭と共に俳誌『上下』を創刊。昭和十六年新撰俳句事件の連坐を檢舉せられた。

譯著書、ストリンダムルと作句辞（譯、大正二年八月十日赤城正藏刊「アカギ叢書」）、トリスツイ作句セウアストオポリ（譯、大正四年九月二十五日國民書院。再刊、七年十月八日新潮社「トリスツイ叢書」）、内藤鳴雪・高濱虚子等論講句子規句集講義（合著、筆記、大正五年八月十日俳書堂）、正岡子規著句子規隨筆集（編、大正十二年一月四日人文社「明治大正隨筆選集」）、青峰集（大正十四年八月八日春陽堂）、句辭夜俳話（大正十四年九月十日春陽社）、芭蕉俳句流行全集（編、昭和二年四月二十日綠蔭社「綠蔭社俳句叢書」）、俳句讀本（名義、昭和五年二月二十一日富士書房。柴田宵曲著）、芭蕉名句評釋（名義、昭和九年十一月五日非凡閣「俳句評釋選集」。柴田宵曲著）、子規・紅葉・綠雨（名義、昭和十一年九月十日三海書房。柴田宵曲著）。

『現代作法講座』（合著・山本三生編、第一卷・昭和十年九月二十日、第二卷・十一月二十日改造社）、句辭海光（昭和十一年十月十日交野社）、俳句の



青峰集

島田青峰著

島田青峰著

作り方 (昭和十一年四月五日新潮社「入門百科叢書」)、現代俳句選集 (選、昭和十一年十月二十五日新潮社) 等。

